

iPhone®、Android® 向けインカムアプリ

Air-InCom^{Pro}[®]

管理者向け
スマートフォン操作マニュアル
iOS、Android 編

アルインコ株式会社

1. 目次

1. 目次	2
2. ご使用上の注意	3
3. はじめに	6
3-1. ご利用環境の確認	6
3-2. アプリのインストール	6
3-3. アプリ起動時の許可事項	7
3-4. キーの操作について	7
4. 通信前の準備	8
4-1. ログイン	8
4-2. Bluetooth 機器のペアリングと BLE 接続	10
5. 操作説明	14
5-1. 個別通話	14
5-2. グループ通話	18
5-3. 会議室通話	19
5-4. お気に入り通信機能について	21
5-5. メッセージ、画像を送信 / 受信する	22
5-6. 通話再生機能	25
5-7. 位置確認機能 (Android 版のみ)	27
6. こんなときは	28
7. 仕様	32
8. 付録	33
8-1. 待ち受け画面の説明と動作	33
8-2. メニュー画面の説明と動作	34
8-3. 個別 / グループ通話画面の説明と動作	35
8-4. チャット画面 / 通話再生画面の説明と動作	36
8-5. 会議室通話画面の説明と動作	37

重要：用語について

本書中、説明を簡素化するため以下の用語を使用します。

- Air-InCom. Pro アプリ：本アプリ
- 弊社が指定する Bluetooth 機器：Bluetooth 機器
- スマートフォンに着信する通常の電話：電話

2. ご使用上の注意

■はじめに

本アプリは全ての端末で動作確認を行ったものではありません。お使いの機種、OS バージョンによって、本書に記載されている動作と異なる場合があります。

※本マニュアルの操作説明画像の表示が一部異なる場合があります。

■本アプリ対応機器について

本アプリは弊社の製品を使用することを前提に開発されています。弊社の Bluetooth 機器以外は使用しないでください。汎用品の Bluetooth マイク、イヤホン類の動作保証は致しかねます。お問い合わせにもお答えできません。

注意 Bluetooth 機器に接続ができない、接続が安定しないなどの場合は、以下をお試しください。

- ・アプリの再起動
- ・スマートフォン Bluetooth 設定のオフ、オン
- ・スマートフォン自体の再起動
- ・Bluetooth 機器の再起動 / 再接続

■データ通信量について

- ・「通話中」と表示されているときは送信だけでなく、音声を受信しているときもデータ通信しています。
- ・PTT キーを使って交互状態で通話するときも、画面に「通話中」と表示されているときは双方向でデータ通信しています。
- ・通話中ではなく待ち受け中であってもデータ通信することがあります。
- ・電気通信事業者が提供するネットワーク回線使用料は本アプリのプランに含まれておりません。

参考 データ通信量の目安：10MByte/h 程度（12 分送信、12 分受信、36 分待ち受け）

■通話について

- ・本アプリの通話は電話のように同時に話すことが基本です。PTT (Push To Talk) キーでトランシーバーのような交互の話し方もできますが、同時通話を区切って話しているようなもので、トランシーバーの交互通話モードとは原理的に異なります。
- ・通話中は常に電波が出ているので送信、受信状態に関わらず電池を消費します。

■音声の遅延について

本アプリの通話遅延は最大 0.5 秒ですが、インターネットを経由するため、ネットワークの距離と回線状態によっては遅延が大きくなる場合があります。

2. ご使用上の注意

■電話や電話以外の音声アプリの着信時の動作について

[本アプリで通話中]

本アプリで通話中に電話が掛かってきた場合、応答するか着信拒否するかを選択画面が表示されます。

- ・ 応答すると電話の通話が優先され、本アプリでの通話は切断されます。
- ・ 拒否すると本アプリの通話が優先され、電話の相手は留守番電話サービスなどに繋がるようになります。

[Bluetooth 機器接続中]

Bluetooth 機器接続中に電話が掛かってきた場合、Bluetooth 機器の操作で応答するとそのまま Bluetooth 機器で通話することができます。(例 EME-80WMA の場合、電源キーを押すと応答ができ、PTT キーを押さずともそのままマイクに話しかけることで通話ができます。)通話を切るときも応答と同じ操作です。

※但し iOS 版で Bluetooth 機器を使用した本アプリ通話中に電話が掛かってきた場合、Bluetooth 機器の操作で応答することはできません。応答操作をすると着信拒否し、本アプリの通話が優先されます。

注意 ・ Android 版で通話中、かつ Bluetooth 機器の BLE 接続時に外線の電話がかかってきた場合、スマートフォンの画面操作で外線の電話を拒否しても、本アプリの通話が切断されることがあります。また、本アプリでの通話中に外線の電話がかかってきた場合、Bluetooth 機器の操作にて応答しても本アプリでの通話を継続することがあります。

・ iPhone の画面をタップして応答してしまうと、スマートフォンでの通話に切り替わってしまい、Bluetooth 機器が使用できなくなることがありますのでご注意ください。使用できなくなった場合は Bluetooth 機器の再接続をお試しください。

但し、iOS の設定で「通話オーディオルーティング」を「Bluetooth ヘッドセット」設定にしていれば回避できます。お持ちのスマートフォンの設定を変更してください。

■音声ノイズについて

周りの環境音大きい場合や通話相手がスピーカーモードで使用している場合、反響しやすい環境などで周りの音を集音しハウリングが発生することがあります。また、使用する機器によってはエコーが発生する場合があります。使用場所の移動や音量の調整、通話をしない場合は PTT をオフにするなどをお試しください。

2. ご使用上の注意

■ iOS 版と Android 版のアプリの動作の相違について

アプリ使用時、iPhone 版と Android 版では以下の相違点があります。

- 本アプリでの通話中、かつ Bluetooth 機器の BLE 接続時に外線の電話がかかってきたとき
 - ・iOS 版では Bluetooth 機器の指定のキーを押すと外線の通話を拒否し、アプリの通話を継続します。
 - ・Android 版では Bluetooth 機器の指定のキーを押すとアプリの通話を中断し、外線の通話に応答します。※機種、OS バージョンによって動作が異なる場合があります。

●位置確認機能

位置確認機能は Android 版専用で、iOS 版にはありません。

●本アプリ通話中での近接センサーの動作

iOS 版では動作しますが、android 版では動作しません。

■ DJ-CP100(弊社製 IP 無線機) との互換について

本アプリは DJ-CP100 と通話することができます。DJ-CP100 の操作方法につきましては DJ-CP100 の取扱説明書をご確認ください。

注意 DJ-CP100 とのメッセージのやり取り、画像・写真の送信、受信はできません。
また、DJ-CP100 は位置情報機能を使用することはできません。

3. はじめに

本書はアプリをインストールしたスマートフォン端末の操作説明書です。後述のグループやスタップリストはスマートフォンでは設定できません。変更のご希望は、ご契約いただいた窓口にご相談ください。

3-1. ご利用環境の確認

ご利用のスマートフォンが下記の要件を満たしていることをご確認ください。

iOS 版：iOS 13 以降かつ iPhone7 以降のスマートフォン

Android 版：Android バージョン 8.1 以降のスマートフォン

重要 全ての iOS、Android 端末の動作を保証するものではありません。また OS のバージョンやインストールされている別のアプリとの競合等の理由から、正常に動作しない場合があります。

3-2. アプリのインストール

下記の二次元バーコード（QR コード）を読み取っていただくか、App Store もしくは Google Play ストアにて「Air-InCom. Pro」と検索してインストールしてください。



iOS 版



Android 版

※ Apple ID 等はお客様にてご用意をお願いいたします。

3. はじめに

3-3. アプリ起動時の許可事項

初回起動時、以下の使用を要求されたら許可してください。

許可しないとアプリの一部機能が使用できない、もしくはアプリが使用できない場合があります。

[iOS 版]

- ・ Push 通知
- ・ マイクアクセス
- ・ Bluetooth アクセス
- ・ カメラアクセス 等

[Android 版]

- ・ 位置情報アクセス
- ・ 音声の録音
- ・ 付近のデバイスの検出、接続、相対位置の特定
- ・ 通知の送信 等

3-4. キーの操作について

- ・ 本書の説明でキーやスイッチを「押します」や「タップします」とは、押した後すぐに離すことを意味します。長く押しすぎると違う動作をすることがあります。
- ・ 「約○秒間押す」「長く押す」「長押しする」とは機能が動作するまで押し続けることを意味します。
- ・ 液晶画面とアイコンの詳細な説明は P.33 以降の「付録」をご参照ください。

4. 通信前の準備

4-1. ログイン

アプリを起動し、管理者から通知された「テナントID」、「ユーザーID」、「パスワード」を入力します。ご契約時に申込用紙に記載された内容が反映されています。

① テナント ID

テナント / 会社に対して付与される ID です。
11 桁の英数字で構成されています。

② ユーザー ID :

使用者に対して付与される ID です。

③ パスワード :

使用者に対して付与されるパスワードです。
パスワードは自分で変更できません。

3つの項目を全て入力後、「LOGIN」をタップするとログインします。

重要 ユーザー ID やパスワードが申込時の物と違う、わからない、変更したいなどログイン情報に関するお問い合わせや、ご相談は本アプリの契約窓口にご連絡ください。スマートフォンでは操作できず、管理上の理由からサービスセンターでも変更はできません。システム管理者は必ずユーザーの ID とパスワードのリストを保管してください。

ログインすると、右のような待ち受け画面が表示されます。

注意 ・ログイン画面のエラー表示には以下のものがあります。

- ・パラメータエラー・・・ログイン時に ID or パスワードが未入力
- ・DB 登録エラー・・・ID or パスワードが不正な場合

その他接続できない場合は、ネットワーク接続が不安定な可能性があります。ネットワークの状態を確認したり、アプリを再起動したりしてください。

- ・同じユーザー ID を複数のスマートフォンで使用することはできません。

既に他のスマートフォンで同じユーザー ID でログインしていると二重ログインを検知して、先にログインしていたスマートフォンは自動的にログアウトします。



ログイン画面



待ち受け画面

4. 通信前の準備

iPhone を使用する場合、初回起動時に Bluetooth の要求画面が表示されますので、許可してください。



4. 通信前の準備

4-2. Bluetooth 機器のペアリングと BLE 接続

本アプリは下記のような対応機種と Bluetooth でペアリングしてもお使いになれます。
スマートフォンとの接続は Bluetooth 機器の取扱説明書をご参照ください。

接続できる機器の例

- ・ EME-80WMA ワイヤレスイヤホンマイク
- ・ EMS-87W/WNC ワイヤレススピーカーマイク
- ・ EME-83WNC ヘルメット用ワイヤレススピーカーマイク
- ・ EME-90WNC ヘルメット用ワイヤレススピーカーマイク 等

注意 他社製 Bluetooth 機器や本アプリ未対応の弊社製 Bluetooth 機器はお使いになれません。
必ず本アプリ対応 Bluetooth 機器であることをご確認ください。

■スマートフォンとの接続（ペアリング）

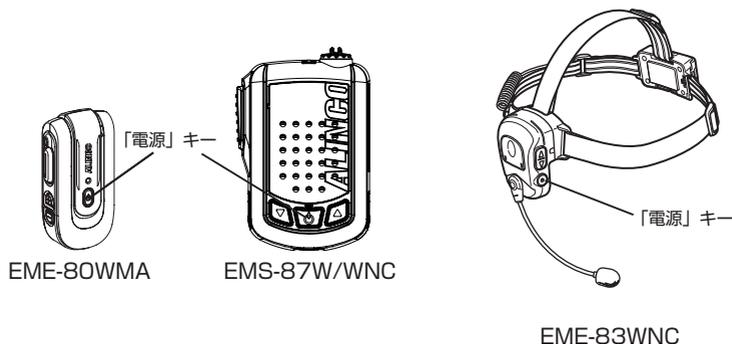
Bluetooth 機器をペアリングモードにします。

（ペアリングモードの入り方は Bluetooth 機器の取扱説明書をご参照ください）

例：EME-80WMA/EMS-87W/WNC/EME-83WNC の場合

「電源」キーを長押しするとインジケータが緑色に点灯し電源が入ります。そのまま長押し状態を続けると、緑色点滅しペアリングモードになります。

※初めてご使用になるときは電源を入れると自動的にペアリングモードになります。



4. 通信前の準備

Bluetooth 機器をペアリングモードにした後、スマートフォンの設定で Bluetooth 機能をオンにしてデバイスを探します。そのとき、Bluetooth 機器の名前をタップし、画面の表示が変わるとペアリング完了です。



接続例 (iOS)

ペアリングしたスマートフォンはデバイスの登録を解除しない限り、それ以降ペアリングする必要はありません。Bluetooth 機器の電源を入れると、自動で接続されます。

また Bluetooth 機能が OFF の場合は ON にした後、Bluetooth 機器の電源を入れると自動で接続されます。

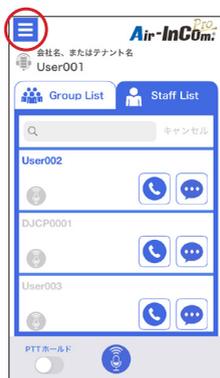
- 参考**
- ・スマートフォンには過去に接続された Bluetooth 機器の履歴が残ります。
 - ・シリアルナンバーまで一致する Bluetooth 機器を選んでください。シリアルナンバー（製造番号）の記載箇所はお使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

- 注意**
- ・スマートフォンと複数の Bluetooth 機器をペアリングした場合、最後にペアリングした Bluetooth 機器が動作します。
 - ・ペアリングを切断すると、スマートフォンのスピーカーから音が出るように切り替わります。スマートフォンの音量設定にご注意ください。
 - ・Bluetooth 機器は最後にペアリングしたスマートフォンのペアリング情報だけを記憶します。それ以前にペアリングしたことがあるスマートフォンとは接続できません。接続するにはスマートフォン側の Bluetooth 機器の情報を一度削除した後、再度ははじめからペアリングし直す必要があります。

4. 通信前の準備

■スマートフォンとのBLE接続

Bluetooth 機器と接続後、アプリ待ち受け画面左上の「メニューキー」(≡マーク)をタップします。



待ち受け画面

その後、デバイス名右側の変更キーをタップします。



4. 通信前の準備

その後、BLE 接続したい Bluetooth 機器のデバイス名をタップし、BLE 接続右側の接続キーをタップします。このとき、BLE 接続の表示が「未接続」から「接続済み」になると接続は完了です。



Bluetooth 機器の使用方法は、Bluetooth 機器に付属している取扱説明書をお読みください。

- 注意**
- ・メッセージなどの着信音は Bluetooth 機器からは鳴りませんが、異常ではありません。
 - ・スマートフォンから聞こえる着信音を消したいときは、スマートフォンをマナーモードに設定してください。

5. 操作説明

5-1. 個別通話

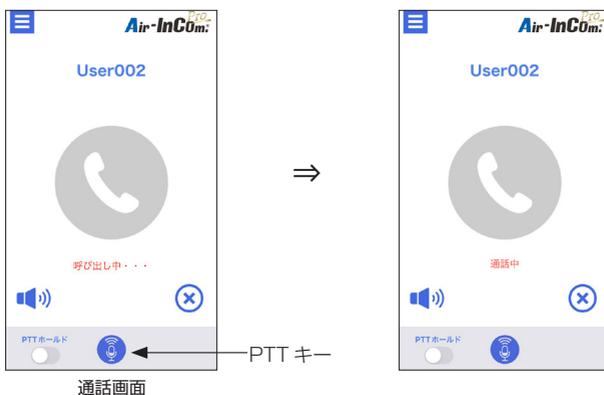
スタッフリストにある個人を呼び出して通話できます。

■接続前操作

- ① 待ち受け画面のスタッフリストからログインしている相手のスタッフ名を探し、欄内の「通話画面キー」をタップします。(ログイン中のスタッフ名は青色に、ログアウト中のスタッフ名は灰色に表示されます。IP無線機の場合、状態に関わらず灰色に表示されます。)



- ② 通話画面に変わったら、「PTT キー」をタップします。相手が通話できる状態なら「呼び出し中・・・」から「通話中」に変わり、相手と接続されます。



5. 操作説明

注意 相手が通話できない状態の場合、自動で待ち受け画面に戻ります。

相手が通話できない場合の例：

- ・ 別の人と通話をしている
 - ・ 電源を切っている
 - ・ 本アプリにログインしていない
 - ・ 機内モードになっている
 - ・ 回線（もしくは wi-fi）がオフになっている
- など

呼び出される側：

アプリの待ち受け画面が表示されている状態なら通話画面が表示された後、通話を開始します。スマートフォンがスリープモードのときなど上記以外の状態のとき、ポップ音の後に通話を開始します。このとき、通話画面は表示されませんが、通話音は聞こえます。

注意 スマートフォンの音が出ないように設定している場合は上記の音は鳴りません。

OS バージョンが 16 以降の iPhone を使用している場合、下記のような画面が表示されることがあります。このとき、“Air-InCom. Pro キー”をタップすると通話画面が表示されます。



5. 操作説明

■接続中操作

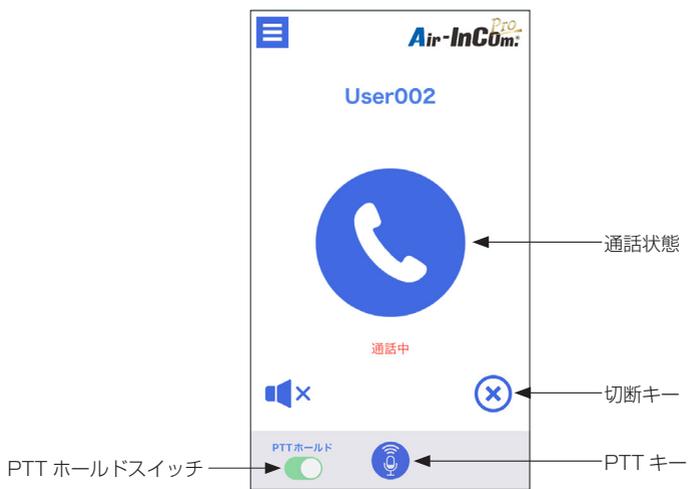
- ③ Bluetooth 機器使用時やスマートフォンに耳を付けて音声を聴きたいときは「スピーカースイッチ」を Bluetooth 機器音出力に、スマートフォンのスピーカーモードで音声を聴きたいときは「スピーカースイッチ」をスマートフォン音出力にしてください。

※初期設定は Bluetooth 機器音出力です。スマートフォン音出力に切り替えても、通話を終了すると Bluetooth 機器音出力に戻ります。



5. 操作説明

- ④ 「PTT ホールドスイッチ」がオフのときは「PTT キー」を押し続けている間だけ送信し、指を離すと受信に戻ります。オンのときは「PTT キー」をもう一度タップするまで手を離しても送信し続けます。双方が送信中のときは携帯電話のように通話できます。送信中は「通話状態」マークが青色に、受信中、待機中は「通話状態」マークが灰色に表示されます。



注意 EMS-87W/WNC、EME-83WNC、EME-90WNC 使用時

EMS-87W/WNC、EME-83WNC を使用時に「PTT ホールドスイッチ」がオンの場合、ハウリングが起こる場合があります。EMS-87W/WNC、EME-83WNC、EME-90WNC を使用時は「PTT ホールドスイッチ」をオフにしてお使いください。

スマートフォンの近接センサー (iOS 版)

本アプリ操作中に画面が暗くなって「PTT キー」が無効になったり通話が終了することがあります。これはスマートフォンに元々備わっている機能で通話中に耳や頬が画面に触れて誤操作をしないようになっています。

「PTT ホールドスイッチ」をオンにすれば「PTT キー」が無効になることはありません。Bluetooth 機器やスピーカーモードを使わないときは「PTT ホールドスイッチ」をオンにしてください。

- ⑤ 「切断キー」を押すか、お互いが約 10 秒送信しなかった場合、通話が終了します。

5. 操作説明

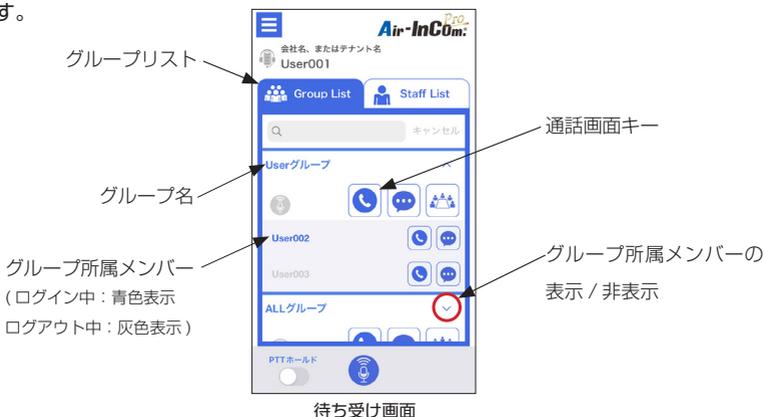
5-2. グループ通話

グループリストにある各グループのうち、選択した1つのグループに所属するメンバー全員を呼び出します。

一回のグループ通話は最大で10分です。10分を超えると自動的に切断されます。

長時間通話したいときは後述する「会議室通話」をお使いください。

- ① 待ち受け画面のグループリストから通話したいグループを選択し「通話画面キー」をタップします。



- ② 通話画面に変わり、「PTT キー」をタップすると「呼び出し中…」から「通話中」に変わり、ログインしているグループ所属メンバー全員と接続します。



注意

- ・「通話中」の表示が出ていない時はグループ通話に参加できていません。電話応答などで通話が切断された場合は「PTT キー」を押し直して再度「通話中」を表示させてください。
- ・通話相手が後述する会議室に入っているときは「通話中」の表示にはなりますが通話できていません。

- ③ 「通話中」になった後の操作や通話方法は P.16 の「■接続中操作」以降と同じです。

5. 操作説明

参考 グループリストの変更、修正はご契約の窓口にご相談ください。
本アプリ内や弊社サービスセンターでメンバーやグループの編集はできません。

5-3. 会議室通話

グループ所属スタッフのうち最大 10 名まで通話することができます。

そのための場所として各グループには 1 室ずつ「会議室」が用意されています。

長時間連続でグループ通話するときも、会議室を使います。

「会議室」にとどまっている限り、通話が切れることはありません。(10 秒間、10 分間の自動切断機能は動作しません。)

- ・事前に個別 / グループ通話などで、入室するメンバーや時間などを決めておきます。
- ・「会議室」への入室は各自で操作する必要があります。
- ・「会議室」での通話は、「会議室」に入室しているメンバーのみに聴こえます。
- ・会議室が使用中でも、会議に参加していないメンバー同士は通常のグループ通話や個別通話ができます。
- ・会議に参加中のメンバーは呼び出すことができません。

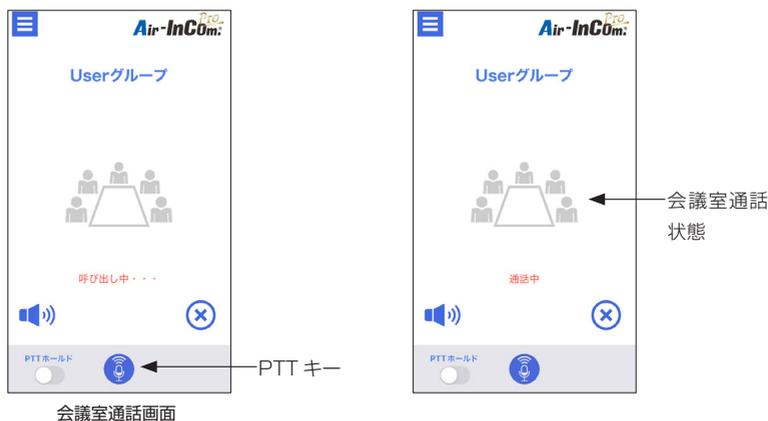
■会議室への入室方法と通話方法

- ① 待ち受け画面のグループリストで「会議室通話画面キー」をタップします。



5. 操作説明

- ② 会議室通話画面が表示されたら「PTT キー」をタップし会議室に入ります。
「呼び出し中・・・」が「通話中」になったら入室完了です。
会議参加者が自分だけのときはそれを知らせるアナウンスと保留音の音楽が聞こえます。



注意 「通話中」の表示が出ていない時は会議に参加できていません。通話を切るなどで通信が切断された場合は「PTT キー」を押し直して「通話中」になるまでお待ちください。

- ④ 会議室に入った後の操作や通話方法は P.16 の「■接続中操作」以降と同じです。
ただし、「会議室通話」のみ、通話が終了して退室するときに「切断キー」を押す必要があります。
送信中は「会議室通話状態」マークが青色に、受信、待機中は「会議室通話状態」マークが灰色に表示されます。

5. 操作説明

5-4. お気に入り通信機能について

待ち受け画面からスタッフもしくはグループを選ぶことなく、個別通話もしくはグループ通話に直接繋がられることができるお気に入りを1件だけ登録することができます。

お気に入りに登録したいスタッフもしくはグループの欄内にある「PTT 選択マーク」を長押しして青く点灯したら登録完了です。その状態で待ち受け画面上の「PTT キー」を押すと、登録した相手に応じて個別通話もしくはグループ通話画面になります。

PTT 選択マーク

※ 「PTT 選択マーク」は1件しか登録できません。

登録先の変更はできますがログアウトするまで解除はできません。

※ 「PTT 選択マーク」が点いていない場合、待ち受け画面上で「PTT キー」は動作しません。

PTT キー



待ち受け画面

■お気に入りグループ通話への自動参加

「PTT 選択マーク」をグループに登録すると、個別通話など別の通話中にグループ通話呼び出しを受けられなかったときでも、別の通話が終了すると呼び出されていたグループ通話に自動的に参加することができます。

5. 操作説明

5-5. メッセージ、画像を送信 / 受信する

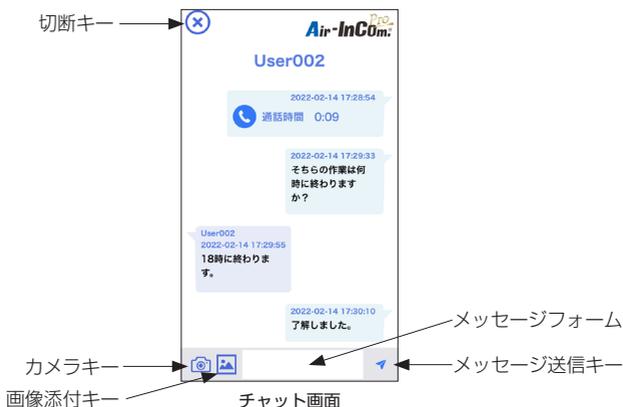
メッセージの送信 / 受信ができます。また、テキスト以外にも写真を撮影し添付したり、スマートフォン内に保存されている画像を添付したりすることも可能です。

- ① 待ち受け画面のスタッフリスト（もしくはグループリスト）から相手（もしくはグループ）を探し欄内の「チャット画面キー」をタップします。



参考 他の人からのメッセージを受信したときは「チャット画面キー」の右上に「未読数バッジ」が付きます。

- ② チャット画面の「メッセージフォーム」をタップし、文字を入力した後「メッセージ送信キー」をタップするとメッセージの送信が完了します。入力する文字の種類、記号、数字、全角半角、文字数に制限はありませんが、絵文字を含むと送信できません。



5. 操作説明

カメラ機能を使用する場合

チャット画面の「カメラキー」をタップします（iPhoneを使用する場合、初回起動時にカメラへのアクセスを求められますので、「OK」をタップしてください）。

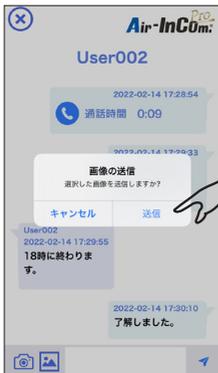
その後、写真を撮影します。



チャット画面



最後に「送信」をタップすると画像の送信が完了します。



5. 操作説明

画像添付機能を使用する場合

チャット画面の「画像添付キー」をタップします。その後、スマートフォンの写真アプリに保存されている画像の一覧が表示されますので、送信したい画像を選択し、「送信」をタップすると画像の送信が完了します。



③「切断キー」を押すとチャット画面から待ち受け画面に戻ります。

注意

- ・メッセージが表示されるまでに数秒かかることがあります。
- ・メッセージが正しく表示されないときは一度チャット画面を閉じて、開き直してください。
- ・一度送信したメッセージ、画像はクラウドに保存されます。手動で削除することはできませんが、1ヶ月経過すると自動的に削除されます。保存することはできません。
- ・一度に添付できる画像は一枚のみです。画像を複数同時に添付することはできません。
- ・IP無線機はメッセージ、画像を受信できません。本アプリでIP無線機にメッセージ、画像を送信した場合、送信後の表示になりますが、メッセージ、画像の情報はIP無線機には届いていませんのでご注意ください。
- ・iOS版でカメラ初回起動時にカメラのアクセスを求められた際は「OK」を選択してください。
「許可しない」を選択すると、カメラ起動時、画面が真っ暗になりカメラが使用できなくなります。
後から使用を許可するときはスマートフォンの設定、Air-InCom. Proの順にタップして、カメラ設定をオンにします。
- ・Androidの機種、OSバージョンにより送信後の画像の向きが変わる場合があります。

5. 操作説明

5-6. 通話再生機能

個別通話（もしくはグループ通話）の内容がチャット画面のメッセージ上に自動録音されます。通話し終わった後、通話内容を確認することが可能です。

- ① 待ち受け画面のスタッフリスト（もしくはグループリスト）から相手（もしくはグループ）を探し、欄内の「チャット画面キー」をタップします。



- ② チャット画面の「通話再生画面キー」をタップします。



5. 操作説明

- ③ 通話再生画面から「通話再生キー」をタップすると「通話再生キー」が青く点灯し、赤文字で「再生中」と表示されると自動録音された音声再生されます。



- ③ Bluetooth 機器使用時やスマートフォンに耳を付けて音声聴きたいときは「スピーカースイッチ」を Bluetooth 機器音出力に、スマートフォンのスピーカーモードで音声聴きたいときは「スピーカースイッチ」をスマートフォン音出力にしてください。



- ④ 音声再生中に「切断キー」を押すか、音声を最後まで再生した後にポップ音が鳴ると、音声再生を終了し、チャット画面に戻ります。

注意 音声再生の一時停止、または音声を途中から再生させることはできません。

5. 操作説明

5-7. 位置確認機能 (Android 版のみ)

アプリ画面左上の「メニューキー」(≡マーク)をタップします。次に「ユーザー位置確認キー」をタップすると地図が表示され、同じテナントに所属している自分を含むユーザーが表示されます。位置情報はアプリ起動中のみ取得され、バックグラウンド状態では取得しません。地図画面左下の「<キー」をタップすると元の画面に戻ります。



⇒



<キー

注意 IP 無線機の位置情報は表示されません。

6. こんなときは・・・

症状 . アプリが応答しない。(フリーズ状態になった。機能ボタンが動作しない。強制終了する。)

原因 . アプリ自身のエラーやスマートフォンの不調、他のアプリからの干渉が考えられます。

処置 . アプリを再起動してください。アプリを再起動しても回復しないときはバックグラウンドの他のアプリを閉じたり、スマートフォンの再起動をお試しください。

症状 . 通話中、画面が真っ暗になる。

原因 . iPhone に顔や手などを近づけた際に iPhone に内蔵されている「近接センサー」が動作することにより起こります。異常ではありません。

処置 . iPhone の設定では「近接センサー」をオフできません。そのままお使いください。

症状 . 通話中、音が出ない。音が小さい。

原因 . 音量がミュートになっている。音量が小さすぎる。送信できていない。ネットワークが不安定になっている。マイクへのアクセスを許可していない。

処置 . 以下の方法をお試しください。

- ・ミュートを解除してください。適切な音量に調整してください。
- ・iPhone の「近接センサー」が動作（画面が暗転）している状態で「PTT キー」を指で押している場合、送信できていません。
このとき、「PTT ホールドスイッチ」をオンにした後、送信状態にしてください。
- ・Bluetooth 機器を使用していない場合は、「スピーカースイッチ」をオンにしてください。
- ・Bluetooth 機器をお使いの場合は、イヤホンがジャックに完全に挿入できているか確認してください。
- ・安定したネットワークへの接続を確認して通話し直してください。
- ・スマートフォンの設定から Air-InCom. Pro のマイクをオンにしてください。
- ・メニュー画面 (P.34) の SIP プロトコルキーをタップし、設定を切り替えてください。
- ・通信回線を確認してください。
※ Wi-Fi 機器を使用する場合、お使いの Wi-Fi 機器により通話ができなくなる場合があります。ご使用前にお使いの Wi-Fi 機器で 5 分程度通話して頂き、異常がないか確かめてから使用してください。

症状 . 長時間の連続通話ができない。10 分程度で通話が途切れる。

原因 . グループ通話では自動切断機能が作動し、10 分で通話は終了します。

処置 . 通話したいメンバー全員で会議室通話してください。

6. こんなときは・・・

症状 . メンバーから呼ばれているはずのグループ通話が受信できない。

原因 . 通信不良で相手の信号を受け取れていない。

処置 . 「PTT キー」を押してグループ通話してください。

症状 . Bluetooth 機器が使えない、接続できない、安定しない。

原因 . 本アプリ対応 Bluetooth 機器ではない、もしくはアプリやスマートフォン、Bluetooth 機器の状態が不安定になっている。

処置 . 弊社指定の Bluetooth 機器であることを確認してください。

指定品であれば以下の順にお試しください。

- ・スマートフォンの Bluetooth 設定がオンになっているか確認する。
- ・スマートフォンの Bluetooth 設定をオフにして、数秒後オンにする。
- ・アプリを再起動する。
- ・スマートフォン自体を再起動する。
- ・スマートフォンの設定から Air-InCom. Pro の Bluetooth がオンになっていることを確認する。
- ・Bluetooth 機器の再起動 / 再設定をする。

症状 . BLEヘッドセットのデバイス名変更ペアリングしているBluetooth機器が表示されない。

原因 . 接続不良もしくは他のアプリからの干渉が起きている。

処置 . 以下の方法をお試しください。

- ・Bluetooth 機器の再起動 / 再接続
- ・本アプリの再起動
- ・バックグラウンドで起動している他のアプリを終了する。
- ・スマートフォンの再起動

症状 . 電話に応答すると、Bluetooth 機器のマイクが使えなくなる。

原因 . iPhone のマイク設定が変わってしまった。

処置 . iPhone の通話オーディオルーターティングの設定を変更してください。

手順…iPhone の設定→アクセシビリティ→タッチ→通話オーディオルーターティング
→ Bluetooth ヘッドセットを選択

※通話オーディオルーターティング画面への入り方は機種や iOS のバージョンによって異なることがあります。お使いの端末に合った操作をご確認ください。

6. こんなときは・・・

症状 . Bluetooth 機器の「PTT キー」が動作しない。Bluetooth 機器を使って送信できない。

原因 . BLE 接続ができていない。

処置 . P.12, P.13 の「スマートフォンとの BLE 接続」を読み、BLE 接続をしてください。

症状 . ログインまたはログアウトができない。

原因 . ネットワークが不安定。機内モードになっている。

処置 . ネットワークの通信環境を確認してください。

スマートフォンの機内モードがオンになっていないか確認してください。

症状 . カメラ起動時、画面が真っ暗になる。

原因 . カメラへのアクセスを許可していない。本アプリのカメラの設定がオンになっていない。

処置 . カメラへのアクセスを許可してください。

手順…スマートフォンの設定から Air-InCom. Pro のカメラをオンにする。

症状 . 通信エラーがでる。通信ができない。

原因 . ・サーバーとの接続やスマートフォンのネットワーク環境が不安定か接続できていない。

・ Bluetooth 設定が完了していない。

・ グループ通話発呼者が通信エラーになっている。

処置 . 以下の方法をお試しください。

・ 安定したネットワークに接続する。通信環境の回復を待つ。

・ スマートフォンの設定から Air-InCom. Pro のモバイルデータ通信がオンになっていることを確認する。

・ グループ通話では安定したネットワークに接続されている人が第一発呼者になって呼び出す。

※サーバーとの接続に一時的に不具合が出て通信エラー表示が出る場合があります。
通話に異常が無ければそのままご使用ください。

6. こんなときは・・・

症状 . ログインしているスタッフ名が青く点灯しない。

原因 . サーバーがログイン情報を受け取っていない。

処置 . 再ログインしてください。IP 無線機の場合、青く点灯しません。

症状 . メッセージが送信されない。

原因 . メッセージに絵文字が含まれている。

処置 . メッセージから絵文字を削除して送信してください。

症状 . メッセージが送られているはずなのに未読数バッジが付かない。

原因 . 本アプリの Push 通知がオフになっている。

処置 . スマートフォンの設定→通知→ Air-InCom. Pro →通知を許可にしてください。

7.仕様

サーバー	SIP クラウドサーバ / PoC クラウドサーバ
通信方法	4G/5G/Wi-Fi (インターネット経由)
音声コーデック	Speex Wide Band
OS	iOS13 以降 Android OS 8.1 以降
端末	iPhone7 以降
通信速度	最大 88Kbps
データ通信量	10MByte/h 程度 (12 分送信、12 分受信、36 分待ち受け)
通信方式	グループ通信 / 個別通信 (いずれも同時送受信可能)
1 テナントあたりの登録数	
登録グループ数	最大 100 グループ
登録アカウント数	最大 600 アカウント
1 グループあたりの登録アカウント数	最大 200 アカウント

アフターサービスについて

- 1 : 本アプリと本アプリ対応機器の操作に関するお問い合わせ、ご相談は本書の巻末に記載するサービスセンターで承ります。
- 2 : ID、パスワードなどのログイン情報、スタッフやグループリストの編集、契約の内容、解約などに関するお問い合わせはご契約時の窓口をお願いいたします。サービスセンターでは、スマートフォンでできる操作以外のご案内はできません。
- 3 : 弊社純正の本アプリ対応機器は、製品に付属する保証書の内容に沿って保証点検、修理を致します。保証書の無い本アプリ対応機器はご購入直後の初期不良以外、ご利用の期間に関係なく点検修理は有償となります。ご購入直後に動作不良となったものは速やかにご購入になった販売店、または弊社サービスセンターにご相談ください。
- 4 : 弊社サービスセンターでは、裏表紙に記載の営業時間外のサポートは致しかねます。出張点検は承っておりません。ご契約時の窓口にご相談ください。
- 5 : 弊社サービスセンターでは、お使いのスマートフォン自体の故障かどうかの判断や修理受付は致しかねます。

スマートフォンを弊社サービスセンターがお預かりすることは、個人情報管理の観点からお断りしております。

8. 付録

8-1. 待ち受け画面の説明と動作



グループリスト画面



スタッフリスト画面

①	メニューキー	メニュー画面を表示します。もう一度タップするとメニュー画面を閉じます。
②	Bluetooth 機器アイコン	Bluetooth 機器の電池残量および接続状態（電池残量表示はアクセサリ接続時のみ変わります。）  80%以上  60%以上  40%以上  40%以下  未接続
③	テナント名	ログインしたアカウントの会社名、またはテナント名が表示されます。
④	アカウント名	ログインしたアカウントのユーザー名が表示されます。
⑤	グループリストキー	グループリスト画面へ移動します。ログインしたアカウントが所属しているグループが表示されます。
⑥	スタッフリストキー	スタッフリスト画面へ移動します。同じテナントの全スタッフが表示されます。
⑦	検索フォーム	グループ（スタッフ）リスト画面でグループ（スタッフ）の検索ができます。
⑧	キャンセルキー	検索フォームに入力した文字が消去されます。
⑨	グループ名	ログインしたアカウントが所属しているグループ名です。
⑩	グループメンバー表示キー	グループメンバーを表示します。
⑪	PTT 選択マーク	長押しすると、待ち受け画面にて PTT キーをタップしたときの発信先として登録されます。登録は 1 件のみでログアウトするまで解除はできません。
⑫	通話画面キー	グループではグループ通話画面に、スタッフでは個別通話画面に移動します。
⑬	チャット画面キー	グループではグループチャット画面に、スタッフでは個別チャット画面に移動します。
⑭	会議室通話画面キー	会議室通話画面に移動します。
⑮	スタッフ名	同じテナントのスタッフ名です。 ログイン中は青色に、ログアウト中は灰色に表示されます。IP 無線機は状態に関わらず灰色に表示されます。
⑯	未読数バッジ	メッセージの未読件数が表示されます。
⑰	PTT ホールドスイッチ	PTT ホールド機能のオン / オフを表示します。PTT ホールドオン時は PTT キーをタップすると送信を継続し、もう一度押すと解除されます。
⑱	PTT キー	タップすると PTT 選択マークが青く点灯している相手との個別 / グループ通話画面に移行します。

8. 付録

8-2. メニュー画面の説明と動作



メニュー画面 (iOS)



メニュー画面 (Android)

① SIP 番号	ログインしたアカウントの SIP 番号です。
② アプリバージョン	本アプリのバージョンです。
③ BLE 接続機器	BLE 接続する / している Bluetooth 機器の名称を表示します。
④ Bluetooth 機器変更キー	BLE 接続する Bluetooth 機器を選択します。事前にペアリングしないとリストに表示されません。
⑤ BLE 接続状態	Bluetooth 機器の BLE 接続状態を表示します。本アプリ対応機器のみ機能します。
⑥ BLE 接続キー	③ で Bluetooth 機器が表示されている状態で押すと、BLE 接続されます。
⑦ SIP プロトコルキー	タップすると通信プロトコル (UDP/TCP/TLS) が切り替わります。お使いの通信回線で通話ができない場合、お試しください。 ※全ての通信回線での動作を保証するものではありません。 ※通話する相手と同じ通信プロトコルにする必要はありません。
⑧ 取扱説明書	タップすると取扱説明書 (簡易) の PDF が表示されます。
⑨ プライバシーポリシー	弊社の個人情報保護指針の PDF が表示されます。
⑩ ユーザー位置確認キー (Android 版のみ)	同じテナントに所属するユーザーの位置を地図上で確認することができます。IP 無線機は表示されません。
⑪ ログアウトキー	ログアウトします。ログアウト後はログイン画面に戻ります。

8. 付録

8-3. 個別 / グループ通話画面の説明と動作



通話画面（送信）



通話画面（受信）

① 通話相手	グループ通話の場合はグループ名、個別通話の場合は通話相手のスタッフ名が表示されます。
② 通話状態	送信中は青色に、受信中や待機中は灰色に表示されます。
③ スピーカースイッチ	<p>スピーカー機能の状態をあらわします。タップで設定を切り替えます。  はスマートフォンがスピーカーモードになり、  はスマートフォンの元々の音量となります。 ※初期設定は  です。  に切り替えても、通話を終了すると  に戻ります。</p> <p>使用時の推奨環境 Bluetooth 機器使用時：  スマートフォン本体使用時： </p>
④ 切断キー	<p>タップすると通話画面を終了します（通話時は通話を終了し通話画面を終了します）。</p> <p>グループ通話時において、自身が発信者の場合はグループに他のユーザーが残っているときでもグループ通話を終了します。自身が参加者の場合はグループに他のユーザーが残っていれば、自身はグループ通話から抜け出しますが、他のユーザーのグループ通話は継続されます。</p>
⑤ PTT キー	タップ中に音声を送信します。タップ解除で送信を終了します。
⑥ PTT ホールドスイッチ	PTT ホールド機能のオン / オフを表示します。PTT ホールドオン時は PTT キーをタップすると送信を継続し、もう一度押すと解除されます。

8. 付録

8-4. チャット画面 / 通話再生画面の説明と動作



チャット画面



通話再生画面

①	切断キー	タップすると通話再生画面 / チャット画面を終了します。
②	メッセージ相手	グループチャットの場合はグループ名、個別チャットの場合は相手のスタッフ名が表示されます。
③	発信履歴 / 送信メッセージ	発信履歴や送信メッセージが表示されます。
④	着信履歴 / 受信メッセージ	着信履歴や受信メッセージが表示されます。
⑤	通話再生画面キー	通話再生画面に移動します。
⑥	カメラキー	カメラを起動して撮影した写真を添付し送信します。
⑦	画像添付キー	スマートフォン内に保存されている画像を添付し送信します。
⑧	メッセージフォーム	送信したいメッセージを入力します。
⑨	メッセージ送信キー	メッセージフォームに入力後タップすることでメッセージが送信されます。
⑩	通話再生キー	タップすると自動録音された通話内容を再生します。再生の一時停止または音声を途中から再生することはできません。通話内容を再生中は「通話再生キー」が青く点灯し、再生が終了すると灰色になります。
⑪	スピーカースイッチ	<p>スピーカー機能の状態をあらわします。タップで設定を切り替えます。 はスマートフォンがスピーカーモードになり、 はスマートフォンの元々の音量となります。</p> <p>※初期設定は です。 に切り替えても、通話を終了すると に戻ります。</p> <p>使用時の推奨環境 Bluetooth 機器使用時: × スマートフォン本体使用時: </p>

8. 付録

8-5. 会議室通話画面の説明と動作



会議室通話画面（送信）



会議室通話画面（受信）

①	グループ名	会議室通話をしているグループ名が表示されます。
②	会議室通話状態	送信中は青色に、受信中は灰色に表示されます。会議室通話参加中は通話中と赤文字で表示されます。
③	スピーカースイッチ	スピーカー機能の状態をあらわします。タップで設定を切り替えます。 はスマートフォンがスピーカーモードになり、 はスマートフォンの元々の音量となります。 ※初期設定は です。 に切り替えても、通話を終了すると に戻ります。 使用時の推奨環境 Bluetooth 機器使用時： スマートフォン本体使用時：
④	切断キー	タップすると通話を終了し、会議室から退出します。
⑤	PTT キー	タップ中に音声を送信します。タップ解除で送信を終了します。
⑥	PTT ホールドスイッチ	PTT ホールド機能のオン/オフを表示します。PTT ホールドオン時は PTT キーをタップすると送信を継続し、もう一度押すと解除されます。

■仕様・定格は予告なく変更する場合があります。

■本書の説明用イラストは、実物とは状態や形状が異なる、一部の表示を省略している、などの場合があります。

■本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。

アルインコ株式会社 電子事業部

支店・営業所とサービスセンター（SC）

東京 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 日本橋プラザビル14階 TEL.03-3278-5888

名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目2番24号いちご丸の内サウスビル3階 TEL.052-212-0541

大阪/SC 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 淀屋橋ダイビル13階 TEL.06-7636-2361

福岡 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号 エコービル2階 TEL.092-473-8034

・お電話の前に P.32 の「アフターサービスについて」をお読みください。

フリーダイヤル ☎0120-464-007

全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります。

Eメールによるお問い合わせは下記のEメールアドレスで承ります。

alinco_cloudservice@alinco.co.jp

受付時間／10:00～17:00 月曜～金曜（祝祭日及び12:00～13:00は除きます）

・ID、パスワードなどのログイン情報、スタッフやグループリストの編集、契約の内容、解約などに関するお問い合わせはご契約時の窓口をお願いいたします。サービスセンターでは、スマートフォンと本アプリ対応機器の操作以外のご案内はできません。

- ・ Alinco、アルインコ、Alinco/ アルインコ のロゴは、米国および他の国々で登録されたアルインコ株式会社の商標です。
 - ・ Apple、Apple ロゴ、Apple Pay、Apple Watch、iPad、iPhone、iTunes、QuickTime、QuickTime ロゴ、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
 - ・ Google、Google ロゴ、Google マップ、Google Play、Google Play ロゴ、Android、Android ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、Gmail、Google Chrome、Google Cloud、Platform (GCP) は、Google LLC の商標または登録商標です。
 - ・ QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
 - ・ その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
App Store、AppleCare、iCloud は、Apple Inc. のサービスマークです。
- ® マーク、© マーク、TM 等の表示は省略することがあります。

Copyright Alinco, Inc.
PS1023A
FNFH-EF